

**製品名: 成長ホルモン (12Z11) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe11786**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,IP 1:10-1:100,IF-P 1:200-1:500
分子量	25kDa

**抗原情報**

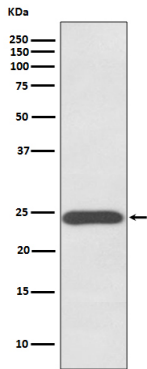
遺伝子名	GH1
別名	GH1; GHN; Growth hormone 1; hGH-N; IGHD1B; Pituitary growth hormone; RNGHGP; Somatotropin;
遺伝子 ID	2688.0
SwissProt ID	P01241
免疫原	ヒト成長ホルモンの合成ペプチド

## 背景

成長制御において重要な役割を果たします。体の成長を促進する上での主な役割は、肝臓などの組織から IGF-1 の分泌を促すことです。筋芽細胞の分化と増殖を促進するだけでなく、筋肉などの組織におけるアミノ酸の取り込みとタンパク質合成も促進します。成長制御において重要な役割を果たします。体の成長を促進する上での主な役割は、肝臓などの組織から IGF-1 の分泌を促すことです。筋芽細胞の分化と増殖を促進するだけでなく、筋肉などの組織におけるアミノ酸の取り込みとタンパク質合成も促進します。

## 研究分野

## 画像データ



ヒト胎盤溶解物中の成長ホルモン発現のウェスタンブロット分析。